

dōTERRA cō·impact SOURCING®

コ・インパクトソーシング

ベストな原料調達で最大限の支援を



レモングラス農家の女性たち / インド



ウィンターグリーンの葉を摘む女性たち／ネパール

ドテラがもたらす違い

ドテラは、原産地を妥協することなく選び抜き、世界中からエッセンシャルオイルを調達しています。純粋を追い求める私たちは、世界のさまざまな地域の農家や蒸留者が持つ専門知識に大きな価値を見出しています。彼らの多くは代々エッセンシャルオイルの植物を育て、蒸留してきました。ドテラは、原料の生産者と蒸留者からなるグローバル・ボタニカル・ネットワークを通して、世界中に何千もの雇用を創出しています。

ドテラが原料調達のパートナーに選ぶのは、高品質のエッセンシャルオイルを生産できるだけでなく、現地の人たち、社会、経済、環境により影響を与えることができる地域です。

Co·Impact

コ・インパクトソーシング

コ・インパクトソーシングでは、実際に生産地に赴き、環境管理や社会的に影響(ソーシャルインパクト)のある取り組みを意識的に実施することで、サプライチェーンに関わるすべての人たちに共通の価値を生み出します。

私たちドテラは、CPTG エッセンシャルオイルの農家、蒸留者、生産者が関わる社会、経済、環境を健全にする方法を慎重に模索し、次世代にも天然資源を引き継げるように持続可能な原料調達を行っています。コ・インパクトソーシングの戦略として、あえて僻地や未開発地域に安定した雇用を創出し、エッセンシャルオイルのサプライチェーンに関わる人たちに倫理的責任のある雇用の機会をもたらしています。原産地の小規模生産者から消費者である“あなた”のもとまで(Source to You)、ドテラに関わるすべての人たちに恩恵をもたらせるよう努めているのです。

効果測定

ドテラは提携農家から年に1回データを収集し、コ・インパクトソーシングの効果を測定しています。データは集約され、関係者全員のKPI(目標達成度を測定する指標)との比較が行われます。その結果を受けて、戦略的原料調達チームがグローバル・ボタニカル・ネットワークの提携農家と緊密に連携し、環境やコミュニティのニーズに対応できるよう支援します。

生産者との提携

私たちの使命は、高品質な原料を調達して、多くの人たちを支援することです。ドテラが提携するのは、過程の透明性が高く、サプライチェーンに関わるすべての人たちと直接つながっている生産者です。人と過程を把握することは、労働者の健康と安全やエッセンシャルオイルの生産量と製品の品質を向上させ、生産時の環境への影響を軽減することになるのです。



ケアラケア山林保護区における
ハワイ在来種の苗木



生産者との提携時の条件

- ・生産に関わる従業員、農家、収穫者、選別者、蒸留者それぞれについて文書管理がされており、トレーサビリティがあること。
- ・栽培、収穫、輸送、製造の方法に透明性があること。

環境責務

コ・インパクトソーシングのパートナー生産者は、環境責務に重点を置き、ドテラのエッセンシャルオイルの原料となる天然資源の持続可能性を確保し、環境に関するさまざまな対策を行っています。

環境責務に関するいくつかの事業では、天然の植物資源やその生育環境を長く保つための施策を行っています。また、栽培、収穫、蒸留、輸送による環境への負荷を軽減し、サプライチェーンに関わる人たちにそのための知識や手段を提供する事業もあります。

さらに、自生植物の繁殖・生育促進（過剰採取による負荷の軽減）と生物多様性の保護、外来種の拡散防止といった取り組みも行っています。

ソーシャルインパクト

コ・インパクトソーシングのパートナーは、必要に応じてドテラ・ヒーリングハンズ基金と提携し、社会貢献事業や研修、協働促進など、ソーシャルインパクトのある取り組みでコミュニティを支援します。ドテラは多くのエッセンシャルオイルをあえて発展途上国で生産することで、倫理的なサプライチェーンを構築・支援し、困窮する僻地のコミュニティに利益をもたらすソーシャルインパクト事業に出資しているのです。

発展途上国にあるエッセンシャルオイルの農家、収穫者、蒸留者はしばしば不当な扱いを受け、貧困から抜け出せないでいます。コ・インパクトソーシングは経済発展を促し、家族やコミュニティが貧困から抜け出す術を提供します。ドテラはコ・インパクトソーシングを通じ、エッセンシャルオイルやその他の原料のサプライチェーンに関わるコミュニティを、発展途上国・先進国の区別なく全力で支援しています。ベストな原料調達で最大限の支援をするという使命に取り組み続けることで、素晴らしい恩恵をもたらすことができるのです。



ソーシングガイドライン

ドテラは、ソーシングガイドライン(原料調達)の指針)やコ・インパクトソーシングの取り組みを行うことにより、天然由来の純粋なエッセンシャルオイルを継続的に供給しながら、生産者の生活レベルを向上させ、天然資源を守ることができます。

- 1 雇用創出:** ドテラは、エッセンシャルオイルの生産において倫理的責任をもって雇用を創出し、貧困の削減を目指しています。農村地域や未開発地域で雇用を創出し維持することで、発展途上国で取り残された労働者や小規模農家を救済し、彼らが収入不安や貧困から抜け出して経済的に自立するためのサポートを行っています。
- 2 公正な報酬の即時払い:** ドテラは生産者との間で、公正な価格・報酬を設定しています。公正な価格とは、生産者との対話を通して合意のうえで契約を結んだもので、即時にきちんと生産者に支払われ、市場において持続的に取引できる価格のことです。公正な報酬とは、(i) 現地で社会通念上妥当とされる金額で、かつ生産者自身が公正であるとみなす報酬、さらに (ii) 労働に見合った男女平等な報酬のことです。パートナー生産者には前払いや貸付も行い、家計の維持と年間を通じた所得の安定を図っています。
- 3 生産者の技能開発:** ドテラは、農家や蒸留者などエッセンシャルオイルの生産に携わる人たちの技能の開発に取り組んでいます。それが農業技術の向上、生産高の増加、生産効率や流通システムの改善などサプライチェーン全体の強化につながり、生産者の増収にも結びついています。ドテラは主に現地のNGOとの連携によって、収穫や貯蔵のサービスを提供、技術指導、物流の強化、農場への設備投資、農業訓練などを行い、生産者の技能や収入の向上をサポートしています。
- 4 長期的なパートナーシップの維持:** ドテラでは、連携、信頼、相互尊重の原則に基づいて、生産者や蒸留者と長期的なパートナーシップを構築しています。長期契約を結ぶことでパートナーの成長を促し、彼らの犠牲のもとに大きな利益を得るのではなく、個々の小規模生産者とあらかじめ買取価格を規定して、高まり続ける需要に応えられるようにしています。また、意思決定過程にパートナーが参加できる仕組みをつくり、サプライチェーンのどのレベルでもオープンなコミュニケーションができるよう努めています。
- 5 公正な労働条件の確保:** コ・インパクトソーシングでは、ドテラのパートナーが公正な労働条件を確保し、搾取やハラスメント、差別のない安全で健全な労働環境を推進することが必要であると考えています。また、パートナーは少なくとも、国および地域の安全衛生、労働条件、労働規範に関する法律や、ILO(国際労働機関)の条約を順守しなければなりません。
- 6 協同組合化の促進:** コ・インパクトソーシングでは、すべての従業員や生産者に対して協同組合を結成して加入し、団体交渉を行い、組織全体の利益を最大限にする権利を支持し、尊重しています。組織に属していると、有利な価格で農業資金を設定できることが多く、金融商品や金融機関からの融資も利用しやすくなります。さらに、収穫などに用いる機械も共同で所有することで利用しやすくなります。
- 7 環境責務の遂行:** コ・インパクトソーシングでは、温室効果ガスの排出を最小限に抑えるために、効率の良い再生可能エネルギー技術の利用を推進しています。ドテラは“環境再生型農業”を支援し、農業生産者が環境に及ぼす影響と廃棄物が環境に及ぼす影響を最小限に抑えるよう努めています。持続可能なかたちで管理された原料や製品を優先的に調達し、二酸化炭素の排出量を抑えるために、大量の製品は可能な限り船便で輸送しています。

- 8 地域開発の促進:** ドテラは、原料調達のパートナーを取り巻く環境が健全であることが、長期的にエッセンシャルオイルを供給するための鍵であると考えています。地域全体の収入を増やし、生活水準を向上させることが、コ・インパクトソーシングの主な目標のひとつです。また、ドテラ・ヒーリングハンズ基金からも資金を提供し、学校、クリニック、研修施設、浄水施設などの建設費用や、地域開発事業の支援に活用しています。



dōTERRA
pursue what's pure™

dōTERRA CPTG Essential Oils Japan 合同会社
〒106-0031 東京都港区西麻布3-5-5 dōTERRA Japanビル
TEL: 0800-100-0789 (通話料無料) / 03-4589-2601
https://doterra.com/JP/ja_JP

QRコードにアクセス



dōTERRA
cō·impact
SOURCING™

20220120-v1